

# コミュニケーション障害学

VOL.21 NO.2

## 目 次

第31回日本コミュニケーション障害学会学術講演会のご案内.....	i
研究助成金の公募について.....	65
原 著	
コミュニケーションパートナートレーニングが脳性麻痺児のAAC手段の使用と相互交渉に与える効果	
原 哲也.....	69
低出生体重による脳性麻痺児の指示詞の発達特徴：「運動障害」や「自 - 他の分化」との関連	
平林あゆ子.....	78
調査報告	
吃音をもつ人への指導・支援の実態と要望に関する調査：言友会会員を対象として	
小林宏明.....	88
特集 症状から学ぶ	
特集にあたって	
吉野真理子.....	97
鼻咽腔閉鎖機能良好の判定に長期を要した口蓋裂児	
後藤慶子, 浅野和海.....	99
「発音不明瞭」を主訴に言語外来を受診した2症例の言語症状と経過	
今富摂子.....	106
書字行動の異常を呈した2症例	
井堀奈美.....	113
外傷性脳損傷による高次脳機能障害を呈した症例の訓練	
久保真清, 坂野智哉, 高島栄美, 生駒一憲, 金子貞男.....	118
特集 コミュニケーション障害への社会的支援：当事者、支援者とのネットワークづくり	
特集にあたって	
杉本啓子.....	127
欠格条項撤廃に取り組んで：聴覚障害者の立場から	
臼井久実子.....	129
コミュニケーション・アシスト	
福永年久.....	137
失語症者家族の立場から：人との出会いを通して	
田中加代子.....	139
自立支援に向けたネットワーク作り：介護支援専門員の立場から	
山内賢治.....	143
コミュニケーション・アシスト・ネットワーク	
山本正志.....	146
学会通信.....	152
投稿規定(2004年4月10日改定).....	162